

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	りんくはこだて		
○保護者評価実施期間	R8年 2月 10日		R8年 2月 26日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	15名	(回答者数) 14名
○従業者評価実施期間	R8年 2月 10日		R8年 2月 20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4名	(回答者数) 4名
○事業者向け自己評価表作成日	R8年 3月 10日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・食育に力を入れ、省スペースながらも家庭菜園や田植え体験を通じて成長の過程や食の大切さを学べる。	・季節に応じた食育活動として、毎年10種類程度の野菜を選んで菜園活動を行うほか、栗やとうもろこしなどの季節の収穫体験や、田植え・稲刈りを通じた新米の収穫体験を実施している。	・少しでも野菜が食べられるよう、成長した野菜に触れる時間を作っている。
2	・工場見学や社会見学での体験ができる。	・施設訪問や工場見学等、色々な体験ができるよう取り組んでいる。	・児童が興味のある仕事や施設訪問等で関わりを増やし、社会知識に繋げられるよう取り組んでいる。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・職員の人数。	・人員不足のため、ハローワーク等で募集しているが難しい。	・送迎等、同系列事業と連携して行っている。
2	・死角がある。	・人員不足のため、死角箇所が出てしまう。	・人員体制が十分になるよう随時募集している。
3			